

三条北ロータリークラブ週報



ジェニファー・ジョーンズ RI 会長「イマジン ロータリー」

第 2560 地区：高橋英樹ガバナー「再生・新生・共生」

三条北 RC：松山浩仁会長「service & enjoy 進化するロータリー！」



会長：松山浩仁 幹事：武田恒夫 SAA：齋藤孝之輔

●例会日：火曜日 12:30～13:30 ●例会場：三条ロイヤルホテル TEL 0256-34-8111

- ◆本日の行事：「国際協議会報告会」
- ◆本日の出席：53名中31名
- ◆先々回の出席率：53名中37名 69.81%
(前年同期 91.07%)

◆本日のオブザーバー：

米山記念奨学生 サボー ペーテル君

◆先週のメイクアップ(敬称略)：

2/2 三条東 RC 本間建雄美、石川友意
樋口 勤、渡辺 徹2/4 米山奨学委員長セミナー 米山忠俊
松山浩仁、大野新吉

2/6 三条南 RC 樋口 勤、田中耕太郎

* 本日の配布書類等

- ・ガバナー月信 2月号 (閲覧)
- ・週報 No.1693.1694

会長挨拶:松山浩仁 会長



皆さんこんにちは。

先週の土曜日、2月4日にホテルオークラ新潟におきまして 国際ロータリー2560 地区 2022-2023 年度の米山記念奨学委員長セミナーが開催されました。三条北クラブからは米山ガバナーエレクト、澁岡委員長の代理で大野副委員長、そして私の3名が参加し総勢80名余りのセミナーだったと思います。その中で米山記念奨学生を代表して中国の許雲霞(きょうんか)さんと我が北クラブのサボー・ペーテル君が体験発表と言うテーマで15～20分程プロフィールや経緯、体験談等を話しました。皆さん本当に聡明で日本語が上手く話し上手でした。その後米山学友のコットパシヤリン・ティータット(ティタ君)が「これからも頑張る私」と言うタイトルで30分の予定時間を10分もオーバーしての熱弁を振るいました。その時のエピソードを少しお話したいと思います。

ティタ君はタイの出身なのですが幼い頃から日本のアニメや漫画等が好きで将来は日本に行って仕事をしたいと思っていたそうです。12歳の時に初めて家族で日本へ旅行に行く機会がやってきます。出発日は2011年3月11日です、そうあの東日本大震災の日です。荷造りを終え出発の時を待っていたティタ君の目に飛び込んで来たのは大地震のニュースと津波の衝撃的な映像です。日本に行く飛行機は全便欠航になったそうです。それから日本人が皆団結し手を取り合い復興に向けて助け合っていく姿に感銘を受けたそうです。あこがれていた日本に行く期待を完全に打ち砕かれたのでしょうか。その後ティタ君は福井県の高校に留学することが叶い、一生懸命勉学に励み見事新潟大学の理学部を卒業し今年中に起業し会社を設立するのだそうです。ペーテル君もこの春から大阪のIT企業に就職が決まっているそうですが奨学生の皆さんに共通しているのは皆さん本当に頭が良くて日本の事が大好きなんですね、これから母国と日本の架け橋となり活躍されることを祈ってます。

米山記念奨学会 奨学金授与



サボー ペーテル君

奨学生の期間が終ろうとしていて、正直、心細い感じです。しかしながら、4月からの大阪での新しい生活を非常に楽しみにしており、様々な感情が混じって不思議な感覚です。

先週の米山セミナーでも申し上げた通り三条北 RC の皆様を中心とした RC の皆様に感謝申し上げたいと思います。これからも頑張っていきたいと思っています。



幹事報告:武田恒夫 幹事



- ・米山奨学委員長より、「米山記念奨学期間修了者の終了式・歓送会のご案内」
日時：3月4日(土)12:00～15:00 会場：ホテルイタリア軒
- ・ロータリー友の会より、「2023-24年度版ロータリー手帳お買い上げのお願い」
- ・ロータリー囲碁同好会より、「第21回ロータリー全国囲碁大会のご案内」
日時：5月20日(土) 会場：東京市ヶ谷 日本将棋本院
- ・長岡西RCより、「創立40周年記念式典ならびに祝賀化のご案内」
日時：4月23日(日)13:30～18:00 会場：長岡ベルナール
- ・三条RACより、「2月第二例会のご案内」
日時：2月16日(木)19:30～21:00 会場：三条・燕地域リサーチコア
- ・二十歳を祝う会サポート協会より、「三条市二十歳を祝う会サポート事業協賛のお願い」

第8回 役員理事会議事録

開催日時	令和5年2月7日(火)11:30～12:30	
開催場所	三条ロイヤルホテル	
出席者	出席数 17名(委任状 4名)/17名	
	松山浩仁、森 宏、高橋研一、高橋研一、武田恒夫、金子太一郎、齋藤孝之輔 石川一昭、渋谷義徳、佐藤義英、大橋桂子、外山裕一、花井知之、宮川雄一郎 石丸 進、渡辺 徹、羽賀一真、安藤 宰	
協議事項	協議結果	
1. 新年会決算報告		承認
2. 2023-24年度 第2560地区役員推挙の件	地区研修委員会準備委員会 石黒隆夫 地区幹事 R財団 寄付・資金・ポリオプラス委員会 副委員長 湊岡茂会員 副幹事(米山記念奨学) 大橋桂子会員	承認
3. 米山記念奨学生の世話クラブとカウンセラーのお引受けについてのお願い	世話クラブは引受ける カウンセラー選任は会長に一任	承認
4. 2022-23年度 第4分区IM参加登録について	3年未満の方は極力出席願う	承認
5. 公益財団法人新潟県臓器移植推進財団、賛助会員加入・寄付金のお願い	協力しない	承認
6. その他	・PETS 開催：3月11日受付9:00(VIP) 準備のご協力お願い ・社会奉仕事業「桜植樹」 4月4日 例会食事終了後移動 ・2月28日夜例会開催する	承認 承認 承認

委員会報告:



職業奉仕委員会 渡辺 徹 委員長

職場例会のご案内をいたします。

日時：2月21日(火)樋口会員の(株)オーシャンシステム様へ亀田の新潟本部へ移動しての職場例会を企画いたしました。

会社をご説明いただき見学をして、ご自慢のお食事をいただけることになっています。

1年前に企画されましたが、コロナで中止となりました。ようやく叶いそうです。

是非大勢の皆様のご参加をお待ちしております。

「第2回米山記念奨学委員長セミナー」に参加して 米山奨学委員会 大野 新吉 副委員長

去る2月4日米山記念奨学委員長セミナーがホテルオークラ新潟で開催されました。刈岡委員長所用の為欠席、私が代役務めさせて頂きました。午後12:00～13:00 受付・昼食、13:15より米山奨学生2人の体験発表の前に13:00～第2560地区高橋秀樹ガバナー(新潟RC)の挨拶から始まり、もちろんガバナーエレクト米山忠俊氏の挨拶、本日の会に相応しい米山カウンセラーを担当された過去の経験が話されました。さすが我がクラブ代表のガバナーエレクト米山さんでした。その次に今年度担当の奨学委員長 新津中央 RC の渡邊嘉子氏が本会の主旨を挨拶され、次に奨学生二人の体験発表もちろん我がクラブが世話しているサポーペーテル君の発表、その前に世話クラブ越後春日山RC上越教育大学修士1年の中国国籍 許雲霞(キョウウンカ)さん(奨学期間2022年4月～2024年3月)(女性)の体験発表、休憩をはさんで米山学友コトパーシャリン・ティータットさん世話クラブ

新潟東RC、奨学期間中の所属新潟大学専攻・理学部理学科、物理プログラム国籍タイ(奨学期間2019年4月～2021年3月)24歳、現在はロータリー関連所属:第2660地区米山学友会会員、役員(研修)として、大阪の工作機械メーカーで勤務、機械設計業務を担当され大阪の米山学友会に入会、RC主催の音楽祭に参加されたり、地域団体と介護施設など訪問演奏会を行い、仕事と趣味で活躍されています。将来は友人数名と、起業を実現し目下その模索中との事。やる気満々の国籍タイの青年、予定時間超過しての熱弁でした。

続いて奨学生選考委員長小林達(新潟北RC)氏の選考会での苦労話し、熊倉正志 寄付増進委員長(新潟万代RC)の寄付についてお願い、その後、パストガバナー新保清久氏(新潟万代RC)の講評で閉会となりました。大勢の私奨学生を育て、東南アジアと日本の「かけはし」となる学友の輪を広く大きくする事がこの事業の大切な責務と感じてまいりました。

ロータリー財団 BOX

2月7日現在累計 315,000円

本間建雄美君 米山奨学委員会ガバナーエレクト、御苦勞様でした。宜しくお願いします。
刈岡 茂君 BOXへ協力。
石川 友意君 BOXに協力。

米山奨学 BOX

2月7日現在累計 165,000円

松山浩仁君 ペーテル君、先日は米山セミナー、ご苦勞様でした。立派なスピーチでした。これからも頑張ってください。
石川一昭君 米山の席に座りましたので。
丸山 勝君 米山に協力。
石川友意君 BOXに!!
花井知之君 協力します。
刈岡 茂君 BOXへ協力。

スマイル BOX

2月7日現在累計 595,000円

米山忠俊君 久しぶりの卓話です。緊張しております。宜しくお願いします。
松山浩仁君 米山ガバナーエレクト、本日は報告会よろしくお願い致します。
武田恒夫君 米山ガバナーエレクト、卓話楽しみにしています。
森 宏君 先々週コロナ陽性となってしまう、先週は休んでました。自炊をして少し料理を学んでいました。
石川勝行君 米山ガバナーエレクト、ご指導よろしくお願い申し上げます。
石川一昭君 本汁の卓話、米山ガバナーエレクトよろしくお願い致します。
落合益夫君 BOXに協力。
外山裕一君 BOXに協力。
佐藤義英君 BOXに協力!!
石川友意君 米山ガバナーエレクトの卓話に感謝して!!





RI 会長エレクト プロフィール

2022-23 年度 RI 会長エレクト

ゴードン R. マッキナリー 氏

South Queensferry ロータリークラブ スコットランド、ウェストロージアン

エディンバラの王立高校とダンディー大学で学び、口腔外科の大学院学位を取得。

2016 年までエディンバラで自身の歯科医院を経営。英国小児歯科学協会のスコットランド東部支部会長を務めたほか、さまざまな教育的役職を歴任。また、長老会のリーダー、クイーンズフェリー教区会衆派教会理事会の会長、スコットランド国教会総会のコミッショナーも務めた。1984 年、26 歳でロータリーに入会。SouthQueensferry (サウス・クイーンズフェリー) ロータリークラブに所属し、グレートブリテンおよびアイルランドの国際ロータリー(RIBI) の会長と副会長、RI の理事と委員会メンバー (2022 年ヒューストン国際大会委員会アドバイザー、運営審査委員長など) を務めた。新しいロータリークラブやグループを築くために会員と協力できるのを楽しみにしており、「私のビジョンは、ロータリーの仲間になりたいと思うすべての人、世界でよいことをしたいと願うすべての人が、それぞれに合った方法でどこでも参加できるロータリーとなること」と話す。英国を拠点とする非営利団体「ホープ・アンド・ホーム・フォー・チルドレン」の後援者であり、同団体と RIBI とのパートナーシップを先導して、ルワンダ大虐殺によって孤児となった子どもたちを支援。開発途上国の人びとや家族、ビジネスに持続可能な人道支援を提供する GranthamKesteven ロータリークラブ (英国リンカンシャー) のイニシアチブ「Trade-Aid」も後援しているほか、国立の精神保健機関である BipolarUK のアンバサダーを務めている。

趣味はラグビー、グルメとワイン、スコットランドの伝統的な杖づくり。

ロータリー財団は「ロータリーの奉仕を動かす燃料」であるとし、妻ヘザーさん (ロータリアン) とともにポール・ハリス・フェロー、メジャードナー、ロータリー財団のベネファクター、遺贈友の会会員となっている。孫娘たち (アイビーさん、フロレンスさん) が幸せに暮らせるより良い世界をつくるために、会長として全力を捧げたいと考えている。



2023-24 年度国際ロータリー会長テーマ、ロゴ

「世界に希望を生み出そう」

(英語 : CREATE HOPE in the WORLD)

サウス・クイーンズフェリー・ロータリークラブ (スコットランド) の会員であるゴードン R. マッキナリー国際ロータリー会長エレクトは、1 月 9 日、米国フロリダ州オーランドで開催中のロータリー国際協議会で講演し、2023-24 年度会長テーマを発表されました。



世界に希望を生み出そう

「私たちの目標は、破壊的な紛争から世界が立ち直れるように、希望を取り戻すことです。そうすれば、私たち自身のために持続可能な変化をもたらすことが可能となります」とマッキナリー氏は述べました。

私たちの最も優れた仕事のいくつかは他の人たちの継続的な取り組みをサポートすることであるかもしれません。これからの私の仕事、そしてすべてのロータリアンの仕事の多くにおいては、継続が重要となります。

継続とは、以前のリーダーたちの良いアイデアを前進させることを意味します。

2023 年 1 月 9 日テーマ講演より

継続すべき項目

- ① ローターアクトクラブとの協力
RC と RAC が互いに協力し支えあう新しい方法を模索、実行に移す
- ② 女兒のエンパワーメント
世界中の少女が強く、十分な能力を身につけた女性に成長するための支援
- ③ 多様性、公平さ、インクルージョンの促進
会員数の増強にもつながる
最高の人材、アイデア、パートナーシップを受け入れるオープンな組織であるべき
- ④ ポリオ根絶
ロータリーの最優先事項
現在、ポリオ根絶キャンペーンに寄付しているロータリー会員は約 12 人に 1 人
毎年寄付しているクラブは全体の 5 分の 1

行動計画のうち、皆さん全員に常に暗記してほしいと思う部分があります。それは、このビジョン声明です。「私たちは、世界で、地域社会で、そして自分自身の中で、持続可能な良い変化を生むために、人びとが手を取り合って行動する世界を目指しています。」

行動計画を受け入れ、実行するための現実的な方法をクラブに提供することこそが、地域社会で持続可能な変化を生む最善の方法です。

2023 年 1 月 9 日テーマ講演より

持続可能な変化

- ① 平和に更なる主眼を置くこと
希望が根付くための土壌が平和
平和は受動的な夢ではなく、懸命な活動、築かれた信頼、難しい対話の結果
- ② メンタルヘルスのトピックを重視
新型コロナウイルス流行の結果として、多くの人々が身近な人を失ったり、社会的なつながりを絶たれたりしている
教育や対人スキルを身につける機会が妨げられた子供や若者が最も傷ついている
他の人を助けることは、本質的に自分を助けること

次年度の私たちの計画は、世界に平和をもたらし、紛争の影響を受けた人びとを癒すこと、そして、私たち自身の内面的な闘いと向き合うためにお互いと地域社会を支え、助けることに対する社会的な偏見をなくすことです。

2023 年 1 月 9 日テーマ講演より

「2023 年国際協議会報告」

米山忠俊 ガバナーエレクト

1 月 8 日 18:00	歓迎レセプション	1 月 11 日 9:00	第五回本会議 共に成功する
1 月 9 日 9:00	開会本会議 共に高めあう	10:30	分科会 CDS からの地域支援
10:45	分科会 私たちの旅路	14:15	第六回本会議 未来を受け入れる
14:15	第二回本会議 クラブへのサポート	15:45	分科会 地区における DEI
15:45	分科会 会員としての経験	17:30	文化交流
1 月 10 日 9:00	第三回本会議 コミュニティを強化する	1 月 12 日 9:00	第七回本会議
10:30	分科会 奉仕のインパクト		ロータリーの価値を共有する
14:15	第四回本会議 世界を変える	10:30	分科会 私たちはロータリー
15:45	分科会 パートナーシップの力	14:15	分科会 変化を導く
		16:00	分科会 次年度に向けて
		18:30	閉会セッション 共に前進する



2023-24 年度 米山年度 地区運営方針

上記のように、ゴードン会長エレクトは、国際協議会での講演で、2023-24 年度のテーマを発表されました。

「世界に希望を生み出そう」 Create Hope in the World

この長く続くコロナ禍において、ロータリーが世界に変化をもたらし、ロータリーが世界に希望を取り戻すことが求められています。

「希望は、夢を実現したいと強く願う人たちの夢、想像力、そして勇気の中にあります。」

これは、会長エレクトが講演で引用した言葉で、ポリオワクチン開発者のジョナス・ソーク博士の言葉です。

第 2560 地区でも、このテーマとともに、クラブや委員会の活動が活発化し、地区のすべてのロータリアンが、心に希望を持って活動していただけますよう願います。

まず、第一に私が皆様にお伝えしたいことは、あらゆるロータリー活動の主役は、一つひとつのクラブであり、一人ひとりのロータリアンである。ということです。私たち地区の役割は、活動をサポートする。それだけに過ぎません。一人ひとりのロータリアンが奉仕の理想で活動を行い、それを楽しむことができれば、こんなに素晴らしいことはないでしょう。

そこで私は、23-24 年度の地区テーマを「ロータリーの心で友情を深めよう」にいたしました。楽しくない、友情も育まれないようなクラブに入りたいと思う人はいるでしょうか。自分自身が楽しいことが、地域の、ひいては世界の希望を生み出す種になる。ぜひ、そのような気持ちで、活動に取り組んでほしいと思います。

また、様々なニュースが飛び込む中、特に注力しなければいけないトピックが DEI です。Diversity 多様性・Equity 公平性・Inclusion 一体性

会員増強のためだけでなく、2560 地区をオープンな組織にするためにも、この DEI の促進を徹底することが必要です。特に RAC や女性会員の増強に力を入れていければ、と考えています。人の内面や外面、つまり価値観、文化、宗教、性格、経験、性的指向、性自認、人種、民族、国籍、言語、性別、年齢、障がい、健康、家族、社会的地位、学歴、職歴等のあらゆる違いすべてを公平に包括的に扱うこと。これが、とても重要です。

さらに、モラルの低下も、私が課題に入りたいことの一つであります。一人ひとりのロータリアンで構成されているクラブ、地区ですから、一人ひとりが自分はロータリアンであるという社会的責任の重大さをもう一度確認していただきたいと思います。

最後になりましたが、会長エレクトの講演で私が一番心に残った言葉をご紹介させていただきたいと思います。それは、継続が重要。ということです。

今までの我々の活動、お歴々のパストガバナーや高橋ガバナーの下で行ってきたすべての事が十分なほどに素晴らしい活動だったのです。私のこれからの活動は、それを少しずつ前進させ、継続させていくこと、そして次の世代に繋げていくことでしかありません。何も、新しいことを 0 から始める必要はありません。今まで築いてきた素晴らしい土台の上に、皆さんのお力で、ロータリーの華を咲かせましょう。

以上が私の 23-24 年度地区運営方針でございます。みなさま、ご理解ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。



地区の重点目標

- ・会員の退会防止と増強
- ・社会奉仕活動の実施
- ・地区四大大会への支援と協力
- ・ポリオ根絶活動への支援と協力
- ・青少年奉仕活動への支援と協力
- ・ロータリー財団への寄付増進
- ・米山記念奨学金の寄付増進

数値目標

- ① 新規会員入会数：各クラブ 10%増
- ② 女性会員：各クラブ会員の 20%以上
- ③ ロータリー財団寄付：年次基金 150 ドル/会員
- ④ ロータリー財団寄付ベネファクター：10 名以上
- ⑤ ポリオプラス寄付：30 ドル/会員
- ⑥ 米山記念奨学金寄付：20000 円/会員(普通特別寄付合計)